

タピオカチーム 報告書



キャリアデザイン・ゼミナールB (37)
国際グループワークA

チーム紹介

黄時雨
文学部1回生

国際交流科目は初めての参加
美術部部員、絵を描くこと大好き

吉田美乃里
文学部3回生

国際交流科目は
初めての参加
世界一周が夢



安本紗理
文学部3回生

国際交流科目は
2回目の参加
K-POP大好き

- チーム名の由来
特に意味はないです！「おいしいよね～」のノリで決まりました。
- 担当プラン
Cotoqueの室内装飾を担当しました。

作業スケジュール



- 1回目：自己紹介、内装の考案
- 2回目：具体的な計画
- 3回目：ポップの内容・掲示板のデザインについての話し合い
- 4回目：写真の印刷やポスターのデザイン
- 5回目：メインの掲示板の装飾、写真の貼り付け
- 6回目：メイン掲示板の写真の貼り付け、花の装飾、メイン掲示板完成
- 7回目：Cotoqueポスターの掲示、絵の飾り、メイン掲示の花の装飾、ポップの試作
- 8回目：ポップ完成版、全体完成！



授業に参加するにあたって工夫したこと

「留学生の黄さんと話すときにはできるだけ簡単な日本語でゆっくり話すようにしていました。ただ、黄さんは日本語が堪能なのでコミュニケーションにはほとんど困りませんでした笑 日本での大学での授業の話や季節の話をしなが、中国ではどうなのかを聞いて知れるのが楽しかったです。」（安本）



『このコースのために、絵を描く力を取り戻しました。美術部に入部し、部活の時間にたくさんデザインしました。また、この授業ではグループ内でコミュニケーションをとる必要があり、コミュカができました。全ては安本さんのおかげです。』

（黄）

作業する中で気づいたこと



『毎回、時間があっという間に過ぎて行ったと感じました。そして、毎回の任務はとても多いのですが、全く苦にならずやり終えました。自分の強みも活用できます。本当に楽しかったです。』

(黄)

「一人ではできないことが他の人と協力するとできるということを再確認できました。特に私たちのチームは得意分野がはっきりしていて、その得意分野を生かした製作がそれぞれできたので、自分だけでは得られなかった可能性が2倍にも3倍にもなったと思います。実際に作業しながら、そんなこともできてしまうんだ！という純粋で新鮮な驚きや感謝が何度もありとてもいい経験になりました。」

(安本)



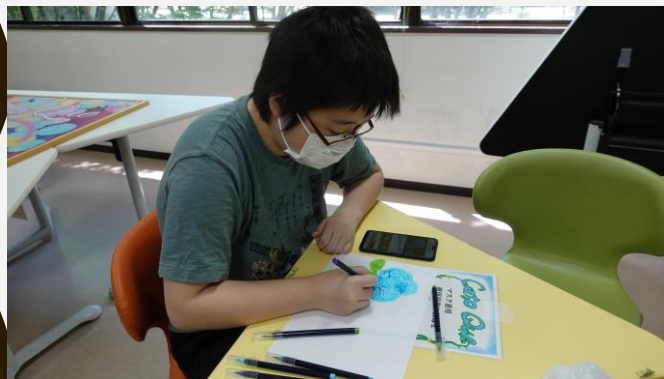
完成したものをを見て気づいたこと

『大きな達成感を感じています。何人かの友人にも、私たちのデザインを紹介しました。しかし、改善の余地もあります。例えば、頭の体操のデザインは、何種類を考えて、たまに新しいデザインに差し替えられるようにすることができます。』
(黄)



「完成した空間をぐるりと見渡した時、満足感と達成感でいっぱいでした。Cotoqueが自習室ではなく、交流する空間だということをアピールできるような明るく楽しい掲示を目指していたので、その目標が達成できた気がしました。」 (安本)

それぞれのメンバーのいいところ



黄さんは...
「絵のクオリティが高すぎ
です。アイデアが次々に
出てくるグループ自慢の頼
りになるクリエイターです。
授業が終わるとお腹すい
た！と食堂に走っていく姿
がかわいい！」（安本）



安本さんは...
『安本さんはいつも優しい
です。安本さんは、毎回授
業に来てくれて、遅刻もし
ません。言ったことも非常
にわかりやすいです。本当
に感謝しています。次の留
学も楽しい留学生活にして
くださいね。』（黄）



奈良女生へメッセージ



日本語で、外国語で、Cotoqueで気軽に交流してくださいね！そして、お気に入りの書き留めることができる掲示板もあります。ぜひ、お気軽にご利用ください！
(黄時雨)

私たちの装飾のテーマは「気軽につながろう・出会おう」です。奈良女に來ている留学生の子たちから母国や日本での素敵な写真を集めてシェアしています。その隣のボードには自分のお気に入りをシェアできるアナログなSNSも用意しました。Cotoqueで人と人が直接、あるいはこの掲示を通して出会い、輪が広がっていくことを願っています。(安本紗理)

